



城南民児協だより
じょうなん

城南のひろば



【令和7年 12月1日号】
発行日 2025年 12月 1日

発行所 城南民生委員
児童委員協議会
発行者 眞壁 四郎

秋の2・3歳児親子のつどい

親子で楽しい一時間をすごしました。



リトミックとは



詳しくは



日本リトミック協会

音楽に合わせて体を動かすことで、子どもの様々な能力を伸ばす教育法です。音楽を聴き、それを表現することで、リズム感や運動能力だけでなく、表現力や集中力・思考力、さらには情緒の安定や社会性を養うことができると言われています。



- ◇開催日時 10月19日(日) 10時～11時
- ◇開催場所 城南小学校
- ◇内 容 リトミックを親子で楽しむ
- ◇参加者 61名(対象幼児14名・兄弟姉妹9名)・
保護者24名・(民生委員児童員委員・主任児童委員14名を含む)
- ◇講師 メロデーズ(七里一美さん・永福美和子さん)



参加対象幼児は14名中7名が春に引き続き参加。体育館を無邪気に走り回る幼児も、4年後の令和11年にはピカピカの一年生です。健やかな成長を願いつつ陰ながら応援しています。

民生委員児童委員・主任児童委員

一期三年の任期を振り返って

三年前の一斉改選で、城南学区は18名（内1名は欠員）の民生委員児童委員、主任児童委員が地域福祉推進向上のために厚生労働大臣から委嘱を受け、それぞれの担当地区で活動してきました。

民生委員児童委員、主任児童委員の主要な任務を二つ挙げるとしたら、城南民生委員児童委員協議会
眞壁 四郎
「青少年の健全育成」「高齢者の見守り活動」と捉えています。

乳幼児や子ども達の健全な育成については、「一歳児訪問」を主任児童委員と各担当地域の委員がご家庭を訪問して乳幼児の健やかな成長を応援し、子育てに役立つ情報等をお知らせしました。困ったことや不安なことがあればお聞きし、市や関係機関に問い合わせもしました。「2・3歳児親子のつどい」を春と秋の二回、開催しました。幼児達は広い体育館でリトミックを楽しみ、子育て中の保護者の交流の場にもなりました。夏休みに入った直後の小学生対象「ときめく遊び塾」、小中学校での挨拶運動、子ども達の登下校時における見守り活動、巡回パトロール等、関係団体の活動に支援と協力をしました。

高齢者やそのご家族が安心した生活を送るために「見守り活動・友愛訪問」を実施し、高齢者の健康や安否確認を随時行いました。医療や介護の悩み、生活上の心配ごと等をお聞きし、その内容に応じて必要な支援を受けていただけるよう、個人情報のお守り義務に配慮しながら専門機関へのつなぎ役をしました。75歳以上の人を対象とする「シルバーイベント」では高齢者をサポートし、人権研修に参加して高齢者への人権尊重を学び、関係機関と協力しながら地域福祉活動を進めました。

本年11月末日で民生委員児童委員・主任児童委員の改選がありました。地域の皆さんには任期中のご協力ご支援に感謝申し上げます。地域によっては新しく委員に任命された人がいるかと思いますが、気軽に声掛けをお願いします。引き続き委員を務める者にも、今まで通りのご支援・ご協力を宜しくお願いします。



城南民生委員児童委員協議会
眞壁 四郎

一期三年の任務を終えて

9月、10月の定例会では、各委員が三年間の任務を振り返って所感を述べました。退任する人、引き続き委員を務める人の経験談を一部掲載します。

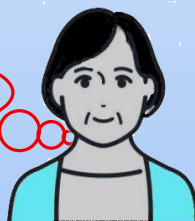


見守り訪問を通じて、老後のあり方に興味と理解が深まりました。研修により介護サービス利用、社会福祉センター、地域包括支援センターへのパイプもできました。



75歳以上の独居宅への訪問をしていますが訪問を拒否される方、インターフォン越しの会話しかできない人に、今後どのように対応すれば良いのか思いを巡らせています。

訪問活動により、自分の住んでいる地域のことがよく分かり、子ども達や高齢者との交流も増えました。今後もさらに広げ、深めていきたいです。



ご本人や地域の方々から「ありがとう」「ご苦労様」の感謝の言葉をかけられ、活動の励みになりました。

3年間、地域の皆さんや城南民児協のお役にたてたのかわかりませんが、地域の皆さん、城南民児協の皆さんには大変お世話になり、ありがたい感謝の気持ちで一杯です。

